



家計・家賃の負担軽減 住み続けられる 須磨区へ



神戸市議員

前田あきら

物価高騰の中、暮らしを守る「公共」の役割はいよいよ大切です。ところが、神戸市の物価高対策は家計を直接応援する施策はなく、逆に健康保険料や会館利用料の値上げ、バス路線の減便をすすめています。

私は、須磨区のみなさんの願いを一つでも実現するために、「現場主義」を貫いて、暮らしや営業、教育や子育てを応援するために力をつくします。



2月19日
福祉環境委員長として

高騰する住居費 家賃値下げの支援を

分譲住宅の価格や賃貸住宅の家賃の高騰に対して賃上げが追い付かず、子育て世帯や若者、高齢者など幅広い市民の生活に影響が出ています。日本では住宅ローン減税はありますが、賃貸住宅への支援が貧弱です。

市内の賃貸住宅の家賃値下げを支援し、若者も高齢者も安心して住める神戸のまちをつくりましょう。

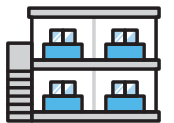
●分譲住宅平均取引価格(10年前との比較)



新築マンション ↑1300万円(1.4倍)

新築戸建 ↑1000万円(1.3倍)

●賃貸アパート平均家賃(10年前との比較)



シングル向け(30㎡以下) 月↑6,000円UP

カップル向け(30~50㎡) 月↑11,000円UP

高すぎる家賃に 助成を

前田あきらの提案 須磨区版

神戸市やその周辺で働く、とりわけ若い単身世帯の方から、家賃が高騰し、市内で良い物件があっても手が出ないとお声をお聞きします。神戸で暮らし街の良さを知っていただき、結婚・子育てとライフステージの変化に対応した神戸市公社賃貸むけの家賃支援制度を民間賃貸にも広げるべきです。



神戸住環境整備公社の公社賃貸への支援制度

単身神戸で働く方に	月 5,000円(最大5年間)
結婚すると新婚世帯に	月10,000円(最大3年間)
子どもが生まれると	月10,000円(子どもが中学卒業まで)

- 市外から転居の方は+月5,000円
- 高齢期にはインナーシティ補助制度も

あたたかい中学校給食

👍今年1月から全校で



今年1月からみんなで食べる、あたたかい中学校給食が市内全校で開始。長年、神戸市・教育委員会や議会と党は「愛情弁当」にこだわって、中学校給食を拒んでいました。

保護者や市民と共同で9万人を超える署名を集め、議会でも何百回と質問

するなかで、ついに世論の力で実現することができました。

中学生から「給食が、あたたかくなって美味しくなりました。ありがとう」との声もいただきました。

小学校給食の無償化

👍今年4月から

国会で自民・公明・維新の3党は当初の無償化を撤回。国の補助が月5200円までとなり芦屋市など無償化しないところも。



前田あきら市議の昨年12月の本会議の質問に「まずは小学校給食の無償化にとりくむ」と教育長が回答。

不足する月1,000円分は神戸市が負担し、給食の質を落とさず、保護者負担ゼロで小学校給食無償化が実現。

ここでもみなさんと一緒に集めた署名が力になりました。引き続き、中学校給食の無償化、さらに修学旅行費や教材費など教育費ゼロの神戸へ、がんばります。

ストップ! 市バス減便

4月のダイヤ改正で神戸市バスは名谷循環76・77・78系統や白川台行き70系統で合計337本を減便。バスの混雑が増し、高齢者やベビーカー利用者からは「乗れる便がなくなる」との不安の声が上がっています。

さらに8月には須磨エリアの15路線でも1,002本の減便が計画されています。(いずれも過当たりの本数)



現場主義を貫いて

質問と答弁 (3月3日 交通局審査)

質問 前田あきら議員

「2024年の運賃値上げにより市バスは黒字化したが、久元市長が交通局への補助金を削減したため減便が進められている。利用者や地域団体の意見を受けて、減便を撤回すべき」

答弁 交通局副局長

「8月実施までに取り入れるべき意見があれば見直しに反映する」



バス利用者アンケートで寄せられた声を紹介

3月3日 予算特別委員会

市営住宅はエレベータ改修で存続を

神戸市は2030年までに市営住宅を7,000戸削減する計画です。入居者の多くが高齢者で転居が困難との声を届けて、これまでに須磨区で東落合と菅の台の一部計440戸で、エレベータ改修による現地存続が決まっています。

エレベータを外付けした西区栄住宅



質問と答弁 (3月9日 建築住宅局審査)

質問 前田あきら議員

「横尾団地のみなさんがとったアンケートでも、多数が現地改修を求めている。継続入居を求める入居者の願いに応えるべき」

答弁 建築住宅局長

「100%とは言えないが、できるだけ入居者の希望に沿えるよう事業をすすめていきたい」

住み続けられる須磨区へ

前田あきら市議員はみなさんの願いを届けます

遊休市有地に高齢者施設を誘致



アンケートで寄せられた声をもとに神戸市に要望(写真)。5年間未利用だった名谷こすもす幼稚園跡地に高齢者むけの施設を主体に、学習塾や子育て施設、交流の場を整備。4月中旬から工事が始まります。

こどもたちの声を、政治に届けます!



Q.

学校に行きづらくて通っていません。フリースクールに行きたいのですが親に負担をかけるのが申し訳なくて。(中学1年生)

A.

新年度から、フリースクール等を利用するご家庭に利用料の半額を補助(上限2万円・出席認定施設)します。(教育委員会事務局)

※議会質問への答弁は、趣旨を変えない範囲で子ども向けにしています。

落合池にコウノトリが!



サンテレビ・ニュースキャッチ 2026年3月23日

2023年の本会議で、前田あきら議員は落合池の水草や水面減少について対策を求めました。「落合池の明日を考える会(当時)」のみなさんと「コウノトリが来る水辺に」と学習会もおこなってきました。

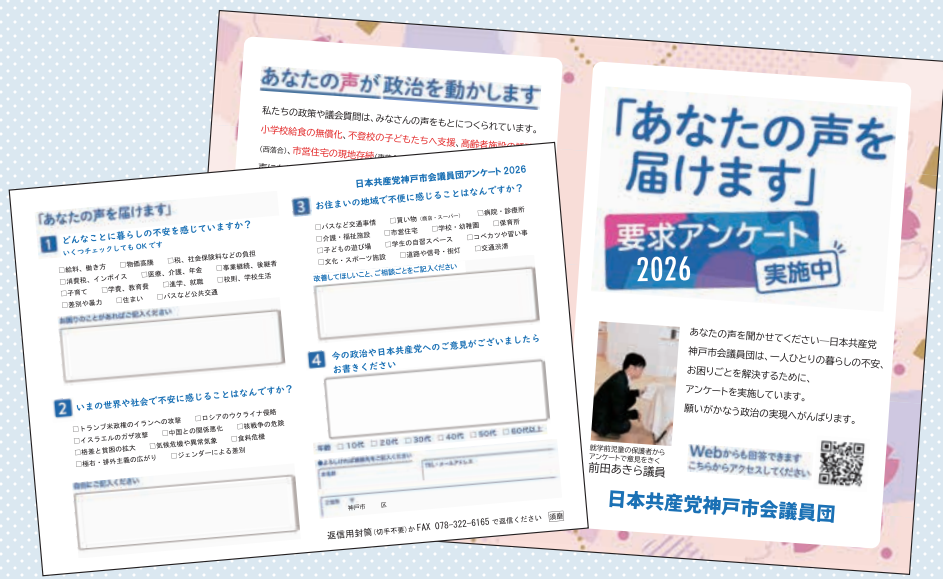
特定外来種の樹木伐採や水草除去が行われた結果、コウノトリの飛来が確認されました!メディアでも取り上げられ、多くの人々が観察に訪れていました。

開発重視ではなく「自然と共生」の観点で、落合池の保全再整備を求めています。

あなたの声を聞かせてください

日本共産党神戸市議員団は、一人ひとりの暮らしの不安、お困りごとを解決するために、アンケートを実施。私たちの政策や議会質問は、みなさんの声をもとにつくられています。

スマホからも回答できます
こちらからアクセスしてください



神戸市議員 前田あきら

市議会▶福祉環境委員会委員長 大都市行財政特別委員会理事 広報委員会委員
神戸市▶社会福祉協議会評議員 国保運営協議会委員 障害者施策推進協議会委員

ご相談はこちらまで 日本共産党須磨事務所 須磨区寺田町1丁目1-13 電話 078-732-6578 時間 11時~16時

発行 日本共産党神戸市議員団 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市議会内 電話078-322-5847

市政相談に対応する
前田あきら議員